

都民を支える外国人労働者への 多言語によるメンタルヘルス支援事業

1.1 億円程度
(事業期間3年間)

東京都の経済・文化の活性化に不可欠な外国人が、日本人と共にいきいきと活躍できるような多文化共生社会を実現するため、**外国人労働者の心の健康状態及び必要な支援を明らかにし、職場も含めた多言語による支援体制を構築する。**

現状課題

少子高齢化
労働力不足

グローバル
化による
国際競争

外国人材が不可欠であるが
離職率が高い
**外国人労働者の健康への
サポートが不十分**

実態調査

職場
+
外国人
労働者

アンケート + ヒアリング

**多言語による調査で
必要な支援を明らかに**

心の健康支援体制への構築

支援内容

セルフケアの支援体制

a. 多言語のメンタル
ケアに関する資料作
成や情報発信の強化

b. 現存の支援サイ
トの多言語対応ア
ップデート、AI
チャットボット
の活用

目標
**外国人労働者の
心の健康の維持・
向上**

更新

ラインケアの支援体制

a. 事業所での管理
監督者に対する研
修会

b. ハイリスクグ
ループを特定し、
支援体制強化

c. 職場で外国人と日本人が一緒に
コミュニケーションをとる機会を
設け、外国人労働者の異文化スト
レスの減少への支援



○外国人労働者のメンタルヘルスや必要な支援を把握するための多言語による調査

- ・ 東京都内で雇用されている外国人労働者及び事業所（職場）を対象とし、多言語による職業的ストレスに関するアンケート・ヒアリング調査を行い、心の健康に関連する要因や外国人及び職場に対して必要な支援を明らかにする。

○職場、行政も含めた多言語による外国人労働者への支援体制を構築

- ・ 調査結果をもとに、セルフケアを促進する支援体制（多言語情報発信、AIチャットボットの活用等）、職場のラインケアによる支援（管理監督者への研修会、職場での異文化交流機会等）により外国人労働者の心の健康支援体制を構築する。

事業実施による効果

- ・ 外国人労働者の健康状態が維持向上し、東京都の経済・文化が活性化する。
- ・ 誰もがいきいきと健康に活躍でき、世界から優秀な人材が集まる魅力な都市になる。